

事 務 連 絡
平成31年4月17日

関 係 各 位

独立行政法人国立女性教育会館
事業課長 仁 木 俊 二

2019年度「学校における男女共同参画研修」の開催について（御案内）

時下、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび当会館では、初等中等教育諸学校の教職員（国公立、私立）、教育委員会など教員養成に関わる機関の職員を対象とした標記事業を実施します。

変化の著しい社会状況下において、児童生徒の豊かな人間性を育成し、「生きる力」を高めていくためには、指導に当たる教職員が男女共同参画の視点をしっかりと理解し、現代的課題についての知識や解決方策を身につけておく必要があります。この研修は、初等中等教育諸学校等の教職員の人権意識を醸成し、教職員自身のキャリア形成について、男女共同参画の視点から考えるとともに、学校現場に潜む様々な課題についても掘り起こし、参加者で共有し、ともに解決策について考える内容を予定しています。

9月より募集を開始します。詳細は、国立女性教育会館ホームページをご覧ください。

【本件担当】

独立行政法人国立女性教育会館（NWEC）事業課
櫻井、北堀

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728

電話：0493-62-6724 FAX：0493-62-6720

Eメール：progdiv@nwec.jp

URL：<https://www.nwec.jp/>

2019年度

学校における男女共同参画研修

未来を開拓する力を持った人材を育むための学校のあり方について考えます

学校現場にひそむ無意識の偏見って？

女性管理職が少ないのはなぜ？

学校の働き方改革はどうなってる？

生徒や家庭の多様性どう向き合っていく？

男女共同参画の視点が入った学校運営とは？

9月募集開始予定

2019年

11月21日(木)

～22日(金)

1泊2日(1日のみ参加可能)

研修参加費無料

宿食費・交通費の自己負担

1校(1,200円)

○ 教育委員会職員

○ 教職員研修センターの職員

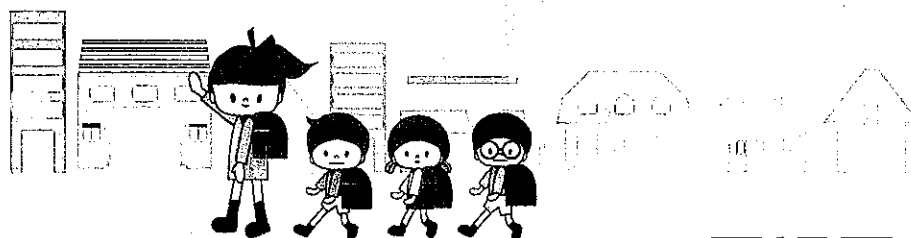
○ 初等中等諸学校の管理職・教職員

定員 50 名

主 催：独立行政法人国立女性教育会館（NVEC）

後 援：文部科学省・独立行政法人教職員支援機構（NITS）

〔2018年度実績〕



〔問合せ〕

国立女性教育会館事業課

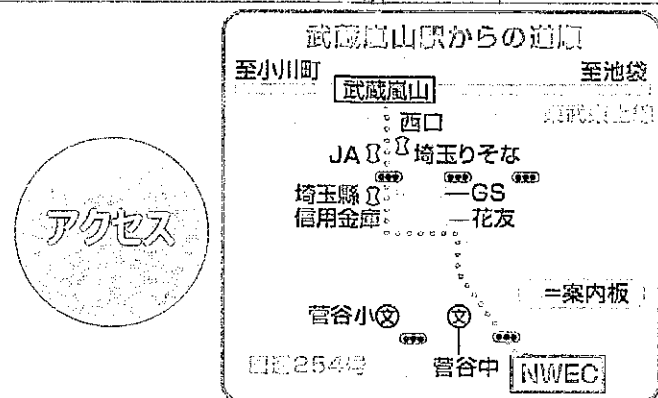
埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

H P <https://www.nwec.jp>
TEL 0493-62-6724
E-mail progdiv@nwec.jp



| 1日目 | 2日目 |
|--|--|
| 開会 13:00~13:15 | 授業参観・解説 |
| 講義 13:15~14:15 「学校現場における男女共同参画課題とは ～男女共同参画の視点を身に付ける～」 講師: 村松 泰子 公益財団法人日本女性学協会副理事長 東京学芸大学前学長・名誉教授 | 「みんな違ってみんないい ～1メッセージ～」 講師: 高嶋 恵 スライズによる男女共同参画課題の分析 ラーグジュアリーデザイナー 【第1部】授業参観 9:35~10:20 |
| 情報提供 14:25~14:55 「教職員の働き方改革」 講師: 弓岡 美菜 文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課長 (併) 教員公務員部長 | 【第2部】解説・グループワーク 10:40~12:00 ※会場: 園山町菅谷小学校 |
| 講義・事例報告・ディスカッション 「女性教員の活躍推進と男女共同参画の 職場づくりについて考える」 【第1部】講義・事例報告 15:05~16:15 講師: 飯島 絵理 国立女性教育会館研究国際室研究員 大坪 一才恵 岐阜県教育委員会事務局教職員課女性教職員活躍推進 ファシリテーター: 国立女性教育会館事業課専門職員 【第2部】ディスカッション 16:25~17:30 講師: 飯島 絵理 国立女性教育会館研究国際室研究員 大坪 一才恵 岐阜県教育委員会事務局教職員課女性教職員活躍推進 ファシリテーター: 国立女性教育会館事業課専門職員 | 昼食 12:15~13:30 事例報告「性の多様性に対応するか」 13:30~14:40 報告者: 中光 理恵 千葉県市川市立西原小学校教頭 宮武 孝之 千葉県市川市立酒井根中学校校長 グループディスカッション・ 全体の振り返り 14:50~16:30 ファシリテーター: 国立女性教育会館事業課専門職員 |
| チェックイン 17:30~18:30 | 閉会・アンケート記入 16:30~16:45 |
| 情報交換会 (自由参加) 18:30~20:00 | |

・男女共同参画について体系立てて学ぶことができた。
 《昨年の参加者の声》・多様性を大切にする視点が身についた。
 ・全国からの参加者とネットワークを作ることができた。



電車

最寄駅「東武東上線武蔵嵐山駅」
 池袋駅から東武東上線下り急行に乗り約60分
 武蔵嵐山駅より徒歩12分
 *タクシー利用: 武蔵嵐山駅から約5分

自動車

関越自動車道 東松山I.C.から約15分
 嵐山小川I.C.から約15分

2019年度 NWEC事業計画

2019年4月1日現在

1. 研修事業

| 事業名 | 対象・募集人員 | 時期等 | 事業内容 |
|---|--|---------------------------------------|---|
| (1) 地域における男女共同参画推進リーダー研修(女性関連施設・地方自治体・団体) | ・女性関連施設の管理職 ・男女共同参画行政責任者 ・地域で男女共同参画を推進する団体等のリーダー 130名 | 2019年 5月22日(水) ～24日(金) 2泊3日 | 地域の男女共同参画推進リーダーの力量を形成するため、男女共同参画社会のあり方について今日的課題解決の視点から学ぶとともに、SDGsと関連づけた推進方策を探る。専門的知見・マネジメント能力・ネットワークの活用能力等を向上させるための研修プログラム。 |
| (2) 女性関連施設相談員研修 | ・女性関連施設において女性の悩みの相談業務に携わる者 80名 | 2019年 6月19日(水) ～21日(金) 2泊3日 | 困難な状況に置かれている女性を支援する人材を対象として、男女共同参画の基本を身に付けながら、専門的知識・技能の向上を図るための研修を実施。 |
| (3) 女子中高生夏の学校2019 ～科学・技術・人との出会い～ | ・科学・技術の分野に興味・関心のある女子 (中学3年生、高校1～3年生、高等専門学校1～3年生) 100名 | 2019年 8月 9日(金) ～11日(日) 2泊3日 | 女子中高生の理系進路支援を目的として実施。実験・実習や、研究者・技術者・理工系大学生との交流を通じて、理系進路の面白さを体験しながら将来のキャリアイメージを描いていく2泊3日の合宿形式のプログラム。 |
| (4) 男女共同参画推進フォーラム | ・男女共同参画に関心のある方 1000名 | 2019年 8月29日(木) ～31日(土) 2泊3日 | 女性のキャリア形成支援、女性活躍推進、男女共同参画の地域づくり、働き方改革、ワーク・ライフ・バランス等の、男女共同参画課題の解決に資するための研修を実施。同時に、女性関連施設・行政・大学・学校・企業・団体等による横断的なネットワークづくりを支援。 |
| (5) 企業を成長に導く女性活躍促進セミナー | ・企業におけるダイバーシティ(女性の活躍促進)の推進者、管理職及びチームリーダー 80名 | 2019年 10月23日(水) ～24日(木) 1泊2日 | 長時間労働の削減・多様で柔軟な働き方などの働き方改革や女性人材の育成・登用の推進が、男女を問わず職員の能力発揮を促し企業の成長力を高めることを、先進的な取組事例紹介を交えつつ実践的に学ぶ研修を実施。同時に、業種を超えたネットワーク構築も目指す。 |
| (6) 学校における男女共同参画研修 | ・初等中等教育機関の教職員(国公立、私立)、教育委員会など教職員養成に関わる機関の職員 50名 | 2019年 11月21日(木) ～22日(金) 1泊2日 | 学校現場や家庭が直面する現代的課題について、男女共同参画の視点から捉え、理解を深めつつ解決の方策を探る研修を実施。男女共同参画の基本理念を整理するとともに、教職員自身のアンコンシャスバイアスやキャリア形成について学ぶプログラム。 |
| (7) 大学等における男女共同参画推進セミナー | ・大学、短期大学、高等専門学校の男女共同参画に携わる教職員 80名 | 2019年 12月20日(金) | 男女共同参画を組織の経営戦略と位置づけ、女性管理職の登用、研究者や職員等の働き方改革、学生に対する教育のあり方等の見直し、教育力や研究力の向上に資することについて実践的に学ぶ研修を実施する。 |
| (8) 学習オーガナイザー養成研修 | ・研修・学習事業、女性のキャリア開発、女性の活躍推進に係る事業等の担当者 30名 | 2020年 1月16日(木) ～18日(土) 2泊3日 | 男女共同参画の視点から地域の土台づくりを行う人材養成研修を企画・実施する者を対象に、男女共同参画の基本理念や取組の意義・社会状況について整理しつつ、学習方法や評価など、事業企画・運営に関する実務を学ぶブラッシュアップ・プログラム。 |

2. 調査研究事業

| 事業名 | 事業内容 |
|--------------------------------|--|
| (9) 男女共同参画統計に関する調査研究 | 男女の置かれている状況を客観的に把握するための統計の充実を目指し、分野ごとの内容とデータの提供方法について検討する。 「男女共同参画統計リーフレット」を作成。 |
| (10) 男女の初期キャリア形成と活躍推進に関する調査研究 | 企業における若年層の初期キャリアに関して、女性が直面する問題について実証的に検討する。 |
| (11) 学校教育における男女共同参画の推進に関する調査研究 | 初等中等教育における男女共同参画の推進について、実態と課題を明らかにするとともに、課題解決に向けた方策を検討する。 |
| (12) 男女共同参画視点に立った相談に関する調査研究 | 地域社会の変化に伴い、相談内容や相談者とそのニーズが多様化している。男女共同参画センター等の相談窓口と相談員を対象に、相談を通じた地域ニーズと課題について検討する。 |

3. 広報・情報発信事業

| 事業名 | 事業内容 |
|---|---|
| (13) 情報資料の収集・整理・提供 | 男女共同参画及び女性・家庭・家族に関する専門図書館として、地域レベルでは収集困難な広域的・専門的な資料を収集し、利用者に提供するとともに、レファレンスサービス、文献複写サービス、図書資料の展示などによる情報提供を実施。 |
| (14) ポータルとデータベースの整備充実 | 男女共同参画社会の形成に資する女性・家庭・家族関連のポータルサイト(Winet)の再構築を行い、利用者が使いやすいサイトとする。 また、会館が構築・提供してきた各種データベースの機能改善及びコンテンツとデータの更新を行い情報提供の充実を図る。 調査研究の成果について、リポジトリへの登録を進め、普及を図る。 |
| (15) 図書のパッケージ貸出 | 各施設における男女共同参画事業を支援するため、テーマ毎にパッケージ化した図書の貸出を実施。 |
| (16) NWECC実践研究の発行 | 女性のエンパワーメント、男女共同参画の推進に関する研究報告、女性関連施設や女性団体の実践活動等を掲載する「NWECC実践研究」を発行。 |
| (17) 女性アーカイブ機能の充実と全国の女性アーカイブとのネットワークの強化 | 女性関係史・資料を収集・整理し、所蔵展示、女性アーカイブセンターでの資料提供、及び「女性デジタルアーカイブシステム」を通じて利用に供する。さらに所蔵展示(4月下旬から「ベアテ・シロタ・ゴードン展」)を通じて大学等他機関との連携を図る。 |
| (18) アーカイブ保存修復研修 | 女性アーカイブの保存や整理に必要な実技等について研修を実施。 基礎コース:30名 実技コース:20名 2019年11月27日(水)～29日(金) |
| (19) 広報活動の充実・強化 | 行政機関・関連団体等で実施される全国規模の会議やイベントにおいて、男女共同参画推進の啓発やNWECCの取組等の紹介等、積極的に広報活動を実施する。 またホームページの内容拡充とSNSの活用等により、多様な主体向けの情報発信を充実・強化する。 |

4. 国際貢献事業

| 事業名 | 対象・募集人員 | 時期等 | 事業内容 |
|---|--|-------------------------------|---|
| (20)アジア地域における男女共同参画推進官・リーダーセミナー | ・行政担当者 ・NPOの指導者 10名程度 | 2019年 10月 1日(火) ～ 5日(土) | アジア地域において男女共同参画の政策策定及び政策提言を行う立場にある行政担当者、NGOのリーダーを対象に、女性の能力開発に係る課題をテーマとした実践的なセミナーを実施。 |
| (21)課題別研修「アセアン諸国における人身取引対策協力促進」 (独立行政法人国際協力機構受託) | ・アセアン諸国における人身取引対策の予防と保護の分野に携わっている者(中央・地方政府機関、NGOを含む) 14名程度 | 2019年 10月下旬～11月初旬予定 | 国際協力機構(JICA)がアセアン諸国で実施する人身取引対策プロジェクトに関連して、人身取引対策に携わるアセアン諸国関係者を対象としたワークショップ型研修。 |
| (22)NWEC グローバルセミナー | ・男女共同参画に関心のある方 80名程度 | 2019年 12月 6日(金) | 女性の人権やエンパワーメントに係る地球規模の課題をテーマに海外の専門家を招へいするシンポジウムを開催。男女共同参画の推進に資する先進事例や、国際社会の動向を紹介し議論を行う。 |

5. 横断的に取り組む事項

| 事業名 | 事業内容 |
|------------------------|--|
| (23)eラーニングによる教育・学習支援推進 | これまで得られた知見(放送大学のオンライン講座・リーダー研修の事前学習等)を活かし、男女共同参画を推進するにあたって必要な知識をより多くの地域リーダーに浸透させるeラーニングの開発を行い、推進担当者の資質の向上を通じて、男女共同参画社会の実現を目指す。 並行して、男女共同参画すごろく(電子版)の普及をすすめ、オフラインの電子教材活用の可能性も探る。 |

6. PFI事業者の自主事業との連携

| 事業名 | 対象 | 時期等 | 事業内容 |
|---------------------|-----------------|-------------------------------|---|
| (24)NWECアニバーサリーウィーク | 会館の利用者その他の団体や個人 | 2019年 11月12日(火) ～16日(土) | 開館記念日(11月12日)を含む期間中、PFI事業者が行う文化プログラムや交流プログラム等に合わせ、ボランティアとともにNWECによる学びの場を提供する。 また、「女性に対する暴力をなくす運動」期間中、パ－プルライトアップ等を行う。 |

